

北須磨

題字「北須磨」新田安典 先生 書(雅号 福島松韻)

第118号

2014年7月18日

兵庫県立北須磨高等学校PTA

もくじ

P T A 会長あいさつ	2
平成26年度PTA事業計画・生徒活動振興会事業計画	2
学校長・教頭あいさつ	3
担任紹介	4
40回生進路報告	5
北須磨祭	6・7
平成25年度部活動報告	8

2014年 兵庫県高校総体 6月8日現在



サッカー部 男子 ベスト16



バスケット部 男子 ベスト16



剣道部 女子団体 ベスト16

平成26年度 PTA事業計画

総 会	事業報告と計画、収支の決算と予算
委 員 総 会	年1回
本部役員会	年4回
運営委員会	年3回
育成委員会	進路講演会、等
広報委員会	広報誌「北須磨」発行等
文化委員会	北須磨祭への参加等
そ の 他	進路のしおり発行、通学路清掃、寄せ植え
会 計 監 査	年2回

第40回近畿地区高等学校PTA連合会大会(7月)
 第64回全国高等学校PTA連合会大会(8月)
 兵庫県立高等学校PTA連合会研究大会(12月)

平成26年度 生徒活動振興会事業計画

総 会	事業報告と計画、収支の決算と予算
運営委員会	年4回
会 計 監 査	年2回

大会出場の支援

兵庫県高等学校総合体育大会
 近畿地区高等学校総合体育大会
 全国高等学校総合体育大会
 全国総合文化祭
 国民体育大会

会 計 監 査	会 書 計 記	副 会 長	会 長	平 成 二 十 六 年 度
太 田 朗 子	上 坂 八 重 美	小 杉 仁 美	谷 水 弘 美	本 部 役 員
		煙 高 和 子	橋 川 伸 子	
		松 田 均	横 川 恭 史	

会長あいさつ



PTA会長
小田 恭史

四十三回生の保護者の皆様、お子様の御入学おめでとうございます。
 本年度より、松下前会長の後を引き継ぎ、会長を務めさせていただきます。
 本校は、設立四十三年を迎え、単位制に改編され十年が経ちました。
 この間、進路におきましては年々実績を上げ県下でもトップクラスの高校との評価を得てきています。

また、部活動におきましても全国大会出場や県下でも優秀な成績を収めており、生徒たちは「文武両道」を実行すべく日々励んでいます。
 実は、私も本校の五回生であり、親子でこの学校で過ごす・過ごした事に喜びを感じております。
 昨年来、PTA活動などで学校を訪れる度に感じる事は、自由な雰囲気を持ちつつ、きっちりとした明るい生徒が多いとの印象です。これは、四十年以上かけて先生方・生徒達で築き上げてきた伝統です。
 PTAとしましては、本年度も生徒達が学業・部活動に取り組みできるよう学校のサポーターとなり活動していく所存です。

携帯サイトで必要な情報を随時更新しています。

*下のQRコードからアクセスできます。

PTAからの
活動・予定など
の連絡



学校からの
緊急連絡
(休校など)



パソコンで学校のホームページへアクセスすると、他の情報より詳細な情報がご覧になれます。

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~kitasuma-hs/> 兵庫県立北須磨高等学校 検索

「素直さ」の追求を



学校長 山田 千香子

この度着任いたしました山田千香子と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

本校に赴任してまず感じたのは、本校には真面目な生徒が多いということでした。学業にも部活動にも精一杯取り組んで、それ故「北須磨高校生」としてのプライドがとて高いと感じます。しかしながら一人一人はまだまだ弱い高校生で、いろいろな悩みを持ち、苦悩しているようです。

先日引退された文楽の竹本住大夫さんが「素直さ」について、「声が悪いとか何かが欠けている者の方が、それを補おうと努力するからいい。それが素直さということだ。」といわれていました。「学習も部活動もうまくできる。」という人は少ないはずですが、

何かに悩み苦しんでいるからこそ、少ない時間の創意工夫や、学習方法の改善ができ努力する原動力となっているのだと思います。

今後も生徒の「素直さ」がより追求されていくよう、職員一同努力していく所存です。今後ともご理解、ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

夢実現をめざす 単位制普通科高校に



教頭 藤井 宏

保護者、PTA会員の皆様には、平素から本校の教育活動にご協力とご支援を賜り感謝申し上げます。

今年度4月に、明石南高等学校から本校に赴任しました藤井と申します。よろしく申し上げます。

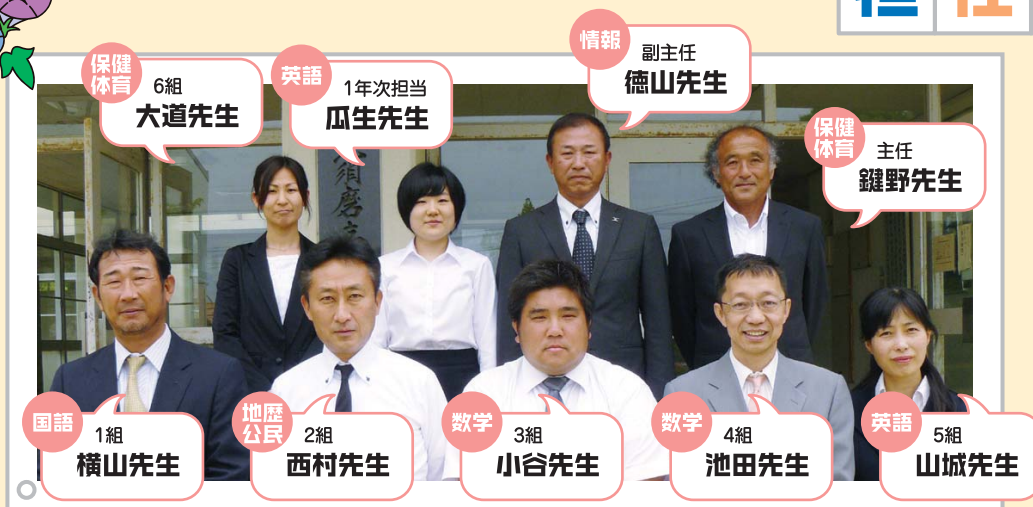
着任して、はや3ヶ月が過ぎようとしています。その間に感じたことは、生徒諸君は、素直で、まじめで、まさに「磨かれていない宝物」であり、「みがけば磨くほど輝く宝物である」という印象を持ちました。

進学型単位制普通科高校に改編して十三年目を迎え、昨年度で、十回目の卒業生を送り出し、非常に良い進路結果を得ています。さらに、今年度の入学者選抜試験においても高倍率の志願者があり、中学生にも単位制北須磨が定着しています。全員の先生方との面談の中で、今年度からの学区改編に向けて、「文武両道」、「国公立大学に進学できる学校」この2つが、キーワードであると感じました。今後、これらの本校の魅力さをさらに充実発展していくために、学校の組織力の強化と教職員の資質・能力の向上、地域との連携を推進していくことが大切です。

最後に、保護者の皆様との「出会い」、「縁」を大切に、「生徒諸君の夢」を実現するため、保護者の皆様と教職員が心一つにして頑張っていきたいと思います。

さらなるご協力をよろしくお願い申し上げます。

担任紹介



1年次

素直な生徒たちに
自ら考える力を
つけさせたい

2年次

生徒には「選ぶ」力を
身につけてもらいたい



3年次

最後の1年間で
充実したものになるよう、
年次回一同がんばります。

教科担当

国語科	地歴・公民科	数学科	理 科	保健体育科	芸術科	英語科	家庭科	FLT	養 護
矢田部 須々木 西川 富永	尾崎 (雅仁) 勝田 岸本	中嶋 和田(恵子) 稲葉 永田	祖田 壺井 谷口 服巻	山田(裕美) 安川	能島 藤崎	坂田 辻本	増田 川邊	Robert	田中(暢子)

四十回生の進路状況報告

進路指導部長 坂田 有士郎

私、本年度進路指導部長二年目を迎えることになりました。四十回生との付き合いは1年間と短いものでしたが、その中でも彼らの前向きな姿勢を多く感じることができました。その四十回生の進路状況についてご報告いたします。

本校に限らず、ここ数年国公立志向というのは顕著になってきていますが、本校でもかなりの生徒がセンター試験を受験し、国公立大学を目指す生徒が増えてきています。少子化の中で「どの大学に行くか」といったことがより重要になり、特に就職に良いといわれる理系大学や教育・医療といった資格を取ることができる大学を希望する受験生が年々増加し、難しくなる傾向があります。

北須磨生の悪い「伝統」として二年次の「中だるみ」があります。実際、三年次生になったばかりの四十回生は成績でも学習に対する姿勢も決して優秀ではなく、不安を抱く面もありました。しかし、年次団の先生のきめ細かい指導もあり、少しずつ前向きになり、より高い目標に向かって、より積極的に努力する姿勢が見られるようになりました。

特に本年度は、学校を利用して勉強する生徒が多かったという印象を受けました。残念ながら十分に空調設備を利用させてあげることができませんでしたが、長期休業中や放課後に教室や進路指導室を利用し、自らいろいろな先生に質問にいく姿は、

特に顕著であったと思われます。また、その北須磨のモットーである「文武両道」を実現した生徒が多かったのも四十回生の特徴です。最後まで部活動を続け、秋まで残ったサッカー部や陸上競技部の生徒の中から難関国公立大学に合格した生徒が出たことは、多くの後輩たちへの自信となったことでしょう。

本年度も昨年同様、センター試験が難しく、思うような得点をとれなかった生徒も少なくありませんでした。第1志望を変更せざるを得なかった生徒もいましたが、それぞれが最後まであきらめず、自分の可能性を追い求めていきました。その結果が下記の表の通りです。昨年度、国公立大学合格者が八十二名と過去最高でしたが、本年度はそれをも上回る九十二名となりました。これは四十回生が年次団の先生も含めて、一つになって希望進路実現に取り組んできた結果であると思います。

あたりまえのことではありますが、生徒たちがこのように希望進路実現に向けて取り組めたのは、ご家庭のご理解やご協力があったからこそであると思います。保護者会や三者面談と何度も学校へ足を運んでいただき、本当に感謝しております。「学校」「家庭」が一つになって「生徒」の教育に当たることが、彼らにとって一番ふさわしいことであると考えます。今後とも保護者の皆様方のご協力をお願いいたします。

【表1】

計	武庫川女大短大	短期大学	計	下関市立大	山口県立大	香川保健医療大	高知県立大	北九州市立大	福岡県立大	九州工大	島根大	帯広畜産大	東京海洋大	東京芸大	福井大	滋賀大	福岡教育大	山口大	愛媛大	香川大	茨城大	富山工大	名古屋工大	琉球大	徳島大	鳥取大	信州大	岡山県立大	横浜国立大	兵庫県立大	大阪教育大	兵庫教育大	大阪府立大	神戸市外大	大阪市立大	京都教育大	奈良教育大	神戸市看護大	筑波大	北海道大	東北大	神大	大	国立大学																																												
				現	1	1	1	0	1	3	1	0	0	1	1	1	1	1	2	3	1	1	0	0	1	10	2	1	3	2	2	11	6	4	3	4	1	1	1	1	3	1	5	2	現																																											
				浪	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	浪																																											
				計	1	1	1	1	1	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	3	3	2	1	1	1	10	3	2	3	3	2	14	7	4	4	4	2	1	1	1	1	3	1	7	3	計																																										
計	ソの他	京都文大	酪農学園大	専修大	創価大	東洋大	大阪音大	大阪産大	大手前大	多摩国際大	関西学院大	明治学院大	神戸海星女子大	摂南大	京都精華大	関西福祉科学大	神戶親和女子大	神戶松蔭女子大	神戸芸術工科大	大阪経大	甲南女子大	関西外大	同志社女子大	京都女子大	神戶女子大	神戶女大	同志社女子大	中央大	神戸大	京大	京大薬大	神戸薬大	武庫川女子大	近畿大学	神戸女学院大	京都産業大	龍谷大	明治大	青山学院大	関西学院大	立命館大	関西学院大	同志社大	早稲田大	慶応大	私立大学																																										
																																															3	1	1	1	1	3	2	1	1	1	1	1	1	1	3	3	2	1	1	1	10	3	2	3	3	2	14	7	4	4	4	2	1	1	1	1	3	1	7	3		
																																															2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	11	6	4	3	4	1	1	1	1	0	0	0	2	1	浪
																																															4	3	計	113	計	1	1	1	1	1	3	2	1	1	1	1	1	3	3	2	1	1	1	10	3	2	3	3	2	14	7	4	4	4	2	1	1	1	1	3	1	7
320	98	418	45	2	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	3	1	1	21	13	10	2	1	1	9	3	2	2	2	2	1	1	1	1	0	11	29	14	6	4	1	4	3	58	59	23	46	19	5	1																																						

【表2】私立大学受験者数と合格者数

	関関同立文系		関関同立理系		関関同立合計		その他		合 計	
	合格者	受験者	合格者	受験者	合格者	受験者	合格者	受験者	合格者	受験者
40回生	69	376	26	107	95	483	225	501	320	984
39回生	125	423	43	121	168	544	204	424	372	968

【表3】国公立大学受験者数と合格者数

	近隣10校		その他		合 計	
	合格者	受験者	合格者	受験者	合格者	受験者
40回生	37	88	55	158	92	246
39回生	48	133	34	89	82	222

【近隣10校】

京都大学、大阪大学、神戸大学、大阪市立大学、
大阪府立大学、兵庫県立大学、大阪教育大学、
兵庫教育大学、神戸市看護大学、神戸市外国語大学



やんべーカリー



2-5 BKB



2-6 エジマルクカフェ



2-7 MASAMICHI BACKS



クフル男



3-5 はらだのハシノミクス



3-6 びくろたいやき 倉っ田れ



3-7 神だこ



有志バンド



有志ダンス



4部合同
パフォーマンス



ESS



SF研究部



美術部



文化部



茶華道部



写真部



書道部

3 校内祭
4 一般祭



2-1

セイギ
俺のパアフエ

2-2

明部屋敷



2-3

まつだもち



2-4

さのち



3-1

地味にチヂミあがれ



3-2

GYOZZA-LA



3-3

やきそば 竜平ちゃん



3-4

フラン

最優秀賞
1-2

合唱コンクール

準優勝
1-5

吹奏楽部



合唱部



皆さんお疲れ様でした。文化祭日和といえる、素晴らしい天気の中、皆さんが少しでも充実したひと時を過ごされたなら幸いです。さて、今年から始めたアトラクションに挑戦してくださったクラスの皆さん、ありがとうございます。前例がないという中で、その完成度に驚かされました。そして、学校全体での模擬店の皆さん、事前に準備をしっかりと、模擬店を見事に成功に導いてくださいました。生徒会企画に携わった文化部の皆さん、先生方、貴重な時間を割き、開催するにあたってさまざまな形でご助力いただいたこと、心から感謝します。生徒会担当の先生方。企画・提案、各委員会への指導など多岐にわたって尽力してくださいました。頭の下がる思いです。私たちだけでは、この文化祭を成功に持っていくことはできませんでした。生徒会役員みんなにも、たくさん助けられました。ありがとう。この文化祭を支えてくれた人全てに感謝を。

3年3組 文化部長 堂上智世

H26.6.1
6.1

平成25年度 部活動の主な記録 (25年4月1日～26年3月31日)					
部 名	大 会		主 催	種 目	成 績
水泳部	神戸市	神戸市総体	神水協	高校1年女子100mバタフライ	第3位
ソフトテニス部男子	兵庫県	県新人戦	県高体連	団体	ベスト16
ソフトテニス部女子	神戸市	県総体神戸市予選	市高体連	団体	第3位
		県新人戦神戸市予選	市高体連	団体	第3位
陸上競技部	神戸市	県総体神戸市予選	市高体連	個人	第3位
		県総体神戸地区予選	市高体連	三段跳	第2位
		県ユース神戸地区予選	市高体連	2年男子400m	第2位
				2年男子1500m	第3位
				2年男子3000m S C	第3位
				1年女子400m	第3位
		県駅伝神戸地区予選	市高体連	2年女子200m	第3位
				男子第2区	第2位
		神戸地区高校選手権	市高体連	女子4×100m	第3位
		神戸市民大会	神戸市陸協	男子10000m	第3位
サッカー部男子	兵庫県	神戸市総合体育大会	神戸市陸協	男子4×100m	第2位
		神戸リレーカーニバル	神戸市陸協	女子3000m	第3位
サッカー部女子	兵庫県	県選手権	県高体連	男子5000m	第3位
		高円宮杯U18リーグ	サッカー協会		ベスト8 県リーグ1部第7位
バスケットボール部男子	兵庫県	総合体育大会	県高体連		第6位
		県高校新人戦	サッカー協会		県選抜選手4名
バスケットボール部女子	兵庫県	県高校新人戦	県高体連		第6位
		県高校総体	県高体連		ベスト16
バレーボール部男子	神戸市	神戸市民大会	神戸市協会		ベスト16
		市春季リーグ戦	市高体連		第3位
バレーボール部女子	神戸市	市春季優勝大会	市高体連		1部Aブロック第2位
		神戸市秋季リーグ戦	市高体連		第4位
剣道部	兵庫県	市新人大会	市高体連	女子団体	1部Aブロック第3位
		県民大会	県剣道連盟	女子団体	ベスト8
卓球部	神戸市	県新人予選	市高体連	女子ダブルス	ベスト16
		県総体予選	市高体連	女子団体	第3位
バドミントン部女子	神戸市	県総体予選	市高体連		ベスト8
ソフトボール部	神戸市	神戸市錬成大会	市高体連		ベスト8
ハンドボール部男子	兵庫県	県新人戦	県高体連		優勝
ハンドボール部女子	兵庫県	県新人戦	県高体連		ベスト16
		市選手権	ハンドボール協会	アナウンス部門	ベスト16
放送委員会	全 国	総合文化祭	全国高文連	アナウンス部門	第3位
		NHK杯 放送コンテスト	NHK	校内放送部門	出場
		全国高校野球選手権	高野連	閉会式司会	入選・第5位
		NHK杯 放送コンテスト	NHK	アナウンス部門	ベスト10
書道部	全 国	総合文化祭	全国高文連	ラジオドキュメント部門	優秀賞・第4位
合唱部	西日本	全日本学生音楽コンクール大阪大会	毎日新聞		優良賞
		独唱独奏コンクール	県高校音楽部会	声楽部門	特別賞
美術部	全 国	総合文化祭	全国高文連		入選
		総合文化祭	三重県		優秀賞
		総合文化祭	県高文連		出場
茶華道部	兵庫県	小中高校絵画展	朝日新聞		出場
		茶道研鑽会	朝日新聞		特選2名
写真部	兵庫県	写真コンテスト	県高文連		知事賞・学年最優秀賞
		写真コンテスト	県高文連		優秀賞

♪ 吹奏楽部からのお知らせ ♪

○浴衣コンサート

2014年8月30(土) 17:30～

晴天時:名谷駅前 買い物広場

雨天時:パティオホール(須磨パティオ 健康館3F)

○ウィンターファミリーコンサート

2014年12月27(土)

①10:00～ ②14:00～

流通科学大学 RYUKA HALL

どなたでもお気軽におこし下さい!



美術部 知事賞・学年最優秀賞



【編集】 兵庫県立北須磨高等学校PTA 神戸市須磨区友が丘9-23 電話 792-7802 (直通)
 今回の誌面作成にあたり、写真・資料の提供に協力して下さいました方々に感謝します。